

報道関係 各位

2026 年 1 月 28 日

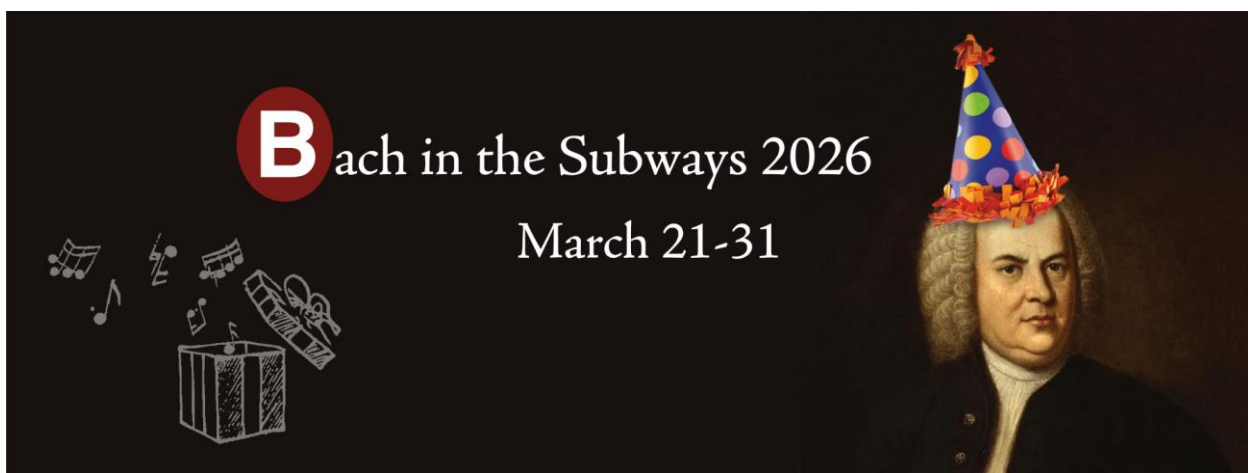
株式会社 グリーンホスピタリティーマネジメント

“音楽の父”J.S. バッハの誕生日を祝い、クラシック音楽の魅力を人々に。

世界的音楽ムーブメント「Bach in the Subways」を、ホテルグランバッハ 4 ホテルが支援

— 2026 年 3 月 21 日（土）・22 日（日）演奏希望者へホテル内演奏スペースを無償提供 —

株式会社 グリーンホスピタリティーマネジメントが運営する、ホテルグランバッハ（仙台・銀座・熱海・京都）は、世界中で J.S. バッハの誕生日（3 月 21 日）を祝して実施される国際的音楽ムーブメント「Bach in the Subways（バッハ・イン・ザ・サブウェイズ）」の理念に共感し、2026 年 3 月 21 日（土）および 22 日（日）の 2 日間、演奏希望者にホテル内パブリックスペースを無償提供する取り組みを行います。



「Bach in the Subways」は、2010 年にチェリストのデール・ヘンダーソンがニューヨーク地下鉄でバッハの無伴奏チェロ組曲を演奏したことから始まった草の根運動です。彼は「バッハの誕生日を祝い、クラシック音楽を未来へつなぐために」との思いからチップの受け取りを拒み、代わりに無料のポストカードを配布しました。この純粋な音楽体験の提供は共感を呼び、現在では世界数十か国で数千人規模の演奏家が参加するムーブメントへと広がっています。ホテルグランバッハは、バッハの音楽がもつ癒しと豊かな感性をホテル体験に取り入れてきたブランドとして、この活動の理念に深く賛同。本年は日本からの参加拠点のひとつとして、全国 4 か所（仙台・銀座・熱海・京都）のホテルにて演奏希望者の受け入れを行います。

創始者デール・ヘンダーソンからは、以下のメッセージが寄せられています。

「演奏家に無償の演奏スペースを提供するというホテルグランバッハの取り組みに心から感謝します。日本では良質な公共演奏スペースの確保が難しい場合もあり、今回の試みは、音楽家にとって多くの扉を開くものとなるでしょう。」

■ 参加方法について

当ホテルでは、本ムーブメントで演奏いただける方を募集いたします。

各ホテル WEB サイトの申込みフォームよりエントリーいただけます。演奏スペース（ロビー、レストラン等）は 1 組につき約 20～45 分程度をご準備ください。パフォーマンスに関しては「バッハの楽曲を演奏する」「金銭の受け取り禁止」など、同ムーブメントが定めるガイドラインに従っていただきます。

生誕 341 周年を迎えるバッハの誕生日を、世界各地の人々とともに祝う“音楽の種まき”に、ぜひご参加ください。

【ホテルグランバッハが支援する「Bach in the Subways」実施概要】

- 開催内容：バッハ生誕日に世界各地で行われる「Bach in the Subways」の趣旨に賛同し、参加演奏家へホテル内の演奏スペースを無償提供
- 開催日時：2026 年 3 月 21 日（土）・22 日（日） ※開催日・時間帯は各ホテルで異なります
- 開催場所：ホテル内のパブリックスペース
 - ① ホテルグランバッハ仙台（7 階ロビーラウンジ）
 - ② ホテルグランバッハ東京銀座（1 階レストラン、2 階ロビー・バー＆ラウンジ）
 - ③ ホテルグランバッハ熱海クレッシェンド（1 階ロビー、サロン）
 - ④ ホテルグランバッハ京都セレクト（2 階バー＆ラウンジ）
- 参加条件：・同ムーブメントが定めるガイドライン（バッハ作品の演奏、聴衆からの金銭受領不可、ほか。）をご確認いただき、ご同意いただける方。

「Bach in the Subways」ガイドライン：<https://bachinthesubways.org/guidelines/>（外部サイト）

・ご自身で使用する楽器のご持参・準備が可能な方（ピアノ他一部の楽器は、ホテル設置のものをご利用いただけます）。
- 申込方法：各ホテル WEB サイトの申込みフォームよりエントリー
エントリー後、折り返し担当者より連絡を差し上げます。
- 問合せ先：各ホテルまでお問い合わせください。

エントリーフォーム
二次元コード



「Bach in the Subways」公式 WEB サイト <https://bachinthesubways.org/>



■ホテルグランバツハ について

全国4か所（仙台・銀座・熱海・京都）にて展開するホテルグランバツハは、「食と音楽を通して癒しと感動を提供する」をブランドコンセプトとして、上質な音楽とウェルネスによる体験を提供しています。

J.S. バツハの音楽でゲストをお迎えし、静謐な環境と、きめ細かなおもてなしで寛ぎの時間を演出する宿泊、そして食材にこだわり、管理栄養士とシェフが作り上げる食事は、美味しさとウェルネスを追求した新しいホテルダイニングの形を創造しています。

【本件に関する報道関係の皆様からのお問合せ先】

株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント

担当：セールス&マーケティング部 | ホテルグランバツハプレス窓口（担当：高木）

E-mail: press@grandbach.co.jp

〒163-1419 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー19 階

TEL/03-6300-6754、FAX/03-3349-1217

<https://www.grandbach.co.jp/>
